

災害とともに生きる — 私が歩んできた“非常時”の現場

～記憶と経験が語る、リアルな災害の教訓～

KUMAMOTO Science Cafe



神戸港メリケンパーク
1995年1月20日 阪神淡路大震災



白川干潟
2016年7月 熊本地震豪雨後



南三陸町防災センター
2011年3月26日 東日本大震災



八代湾
2020年7月 球磨川水害



話題提供

辻本 剛三 先生

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
減災型社会システム部門客員教授

私はこれまで、幼少期の浸水、阪神淡路大震災、東日本大震災の津波警報、熊本地震、球磨川水害など、大小さまざまな災害を経験してきました。また、災害現場の調査にも多く関わってきました。日常が一変する瞬間の恐怖や、不安の中での判断、復旧に向けた地域や家族の力、現場で見た被災者の思いや工夫など、体験を通して学んだことは数え切れません。災害は決して他人ごとではなく、誰もがいつ直面してもおかしくない現実です。本講演では、私自身の体験談を交えながら、災害時に知っておくべき心構えや備え、そして日々の暮らしの中で大切にしたいことについて、皆さんと一緒に考えていきます。

※ 一般車の入構はできません。周辺駐車場のご利用、もしくは公共交通機関のご利用をお願いします。

くまもとサイエンスカフェとは？

ゆったりとした対話形式で、お茶を飲みながら熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立てていただくことを目的とした取り組みです。

Information

日時

3/22 Sun 13:00
2026 日 15:00

会場

熊本大学黒髪南キャンパス
工学1号館
(熊本市中央区黒髪2丁目39番1号)

集合場所

工学1号館1階西側出入口

対象

どなたでも 先着30名

共催

- 熊本大学
- 熊本地方気象台
- 国土交通省阿蘇砂防事務所
- 熊本県博物館ネットワークセンター
- 阿蘇青少年交流の家
- (一財)熊本工学会
- 熊本県

申込

減災型社会システム部門のWebサイトか、下記の二次元コードからお申し込みください。

申込締切 3月19日(木) 12:00

※定員に達し次第締め切ります



申込はこちら

お問い合わせ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門
☎ 096-342-3489 (火～金 9:00-16:00) ✉ gensai0@kumamoto-u.ac.jp



Webサイト